

6月定例会における農林水産常任委員会の概要

- ◆ 6月27日（木） 開会 午前10時00分
(休憩 午前11時15分～午前11時25分)
閉会 午後 0時00分
- 6月28日（金） 開会 午前10時00分
閉会 午後 0時04分
- 7月 2日（火） 開会 午前11時20分
閉会 午前11時45分

(1) 付託議案

議案番号	件 名
議第110号	令和元年度山形県一般会計補正予算（第1号）中 所管分

(2) 報告事項

農林水産部長

- ・ 6月5日の降雹・強風等による農林水産被害の状況等について
- ・ 山形県沖を震源とする地震（6月18日）による農林水産被害の状況について
- ・ 農作物の生育概況等について
- ・ さくらんぼ労働力確保の取組みについて
- ・ さくらんぼ大玉新品種「やまがた紅王」について
- ・ 山形県有機農業推進計画の改定の概要について
- ・ 専門職大学基本構想策定委員会の設置について
- ・ 日本農業遺産「山形県花『べにばな』に関わる農業システム」の戦略的広報について

(3) 審査内容

議案の詳細について、担当課長から説明を聴取した後、議案に対する質疑と、所管事項に関する質問を行った。

(4) 採 決

付託された1議案については、全員異議なく、いずれも原案のとおり可決すべきものと決定した。

(5) 主に議論された項目

「6月5日の降雹・強風等による農林被害の今後の対応についての質疑」

- ◇現地調査において、農業者から県が実施している補助金等支援策の拡充を求める声が聞かれる中、更なる支援が必要と考えるがどうか。
- ◇現地調査において、ラ・フランスやりんごに多数の打痕が発生していることが確認されたが、農業者の所得を確保するため、訳あり品の販売支援など被害果実の有効活用に向けた取組みが必要と考えるがどうか。
- ◇減収となった農業者を対象とした山形県農林漁業天災対策資金の適用要件について。
- ◇農業共済や収入保険に加入している農業者からの被害申告の状況について。
- ◇災害に対するセーフティネットとして、収入保険への加入促進に向けた取組みが必要と考えるがどうか。

「6月5日の降雹・強風等による農林被害の今後の対応以外の質疑」

- ◇有機農業の拡大に向けて、市町村との連携や、有機農業に関する積極的な情報発信が必要と考えるがどうか。
- ◇環境保全型農業に資する資材活用に対する支援の内容について。
- ◇現在建造中の漁業試験調査船「最上丸」を活用した取組みや効果について。
- ◇スマート農業の推進に向けた県の考え方や、県内事業者等の取組状況について。
- ◇今年度、本県で開催される全国農林水産物直売サミットにおいて、本県としてPRすべき内容について。
- ◇森林環境譲与税の本県への配分の見通しについて。また、やまがた緑環境税の効果的な運用について。
- ◇産地パワーアップ事業の取組状況と評価について。また、同事業の活用については、市町村や農業協同組合への積極的な働きかけが必要と考えるがどうか。
- ◇日本農業遺産に認定された山形の「最上紅花」の魅力発信に向けた取組みについて。
- ◇園芸農業を支える研究拠点である園芸試験場の施設整備の状況と今後の研究開発等の取組みについて。

追加議案分審査

◆ 7月 2日（火） 開会 午前11時20分
閉会 午前11時45分

(1) 付託議案

議案番号	件名
議第137号	令和元年度山形県一般会計補正予算（第2号）中 所管分

(2) 審査内容

農林水産部長から議案の概要について、担当課長から議案の詳細について説明を聴取した後、議案に対する質疑を行った。

(3) 採決

付託された1議案については、全員異議なく、原案のとおり可決すべきものと決定した。

(4) 主に議論された項目

◇被災した新規就農者への支援施策として、生活必需品の米、味噌、醤油を提供する趣旨について。

◇地震により被災したブロック塀の木製化に対する補助事業の対象経費について。